高尾山　季節散歩

暦の言葉
「二十四節気」
秋分「しゅうぶん」

秋分は九月二十三日頃に当ります。この日は秋の彼岸の中日に当り、春分と同様に昼夜の時間がほぼ等しくなります。

また、この日は「祖先を敬い、亡くなった人を偲ぶ日」として、国民の祝日の一つに指定されております。

今月の行事
敬老の日

敬老の日は「長年にわたり社会や家庭のために働いてきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う」という国民の祝日です。

以前は九月十五日が敬老の日となっておりましたが、現在では九月第三月曜日と定められております。

■健康登山者投稿作品■
動物の写真「道端の出会い」
八王子市　須賀晴久　様

一歩一歩煩悩滅除
百八の階段を昇り、悩みや煩い事を取り除きましょう

四十八段　高慢にならない
四十七段　明るい笑顔で一日を過ごす
四十六段　一度で上手くいくことは滅多にない

健康登山者投稿作品
毎日高尾山を歩いて思うこと
八王子市　西山　正子

高尾登山はもう日課になって自然と足が向く。

春になれば、芽吹いた花が呼んでくれる。小鳥の声もなぜか晴れ晴れしい。第一に健康になっていく。

いつぞや健康登山を百回満行した八十代の方に突然声を掛けられ、「あなたは高尾山病にかかっていますか?」と問われ、ハァ何のことやらと思っていると、「もうじきかかるよ。」と言っていた。

今ではすっかり重症の高尾山病患者です。

高尾山仏舎利塔
結縁牌懸仏のおすすめ

高尾山にはタイ王国・王室より授けられた、大聖釈尊の真身骨を奉安してある仏舎利塔があります。そしてその周りを囲むように建立された百観音お砂踏霊場がございます。

御信徒各位には、釈尊との御勝縁を結ばれますよう、仏舎利塔内に結縁牌懸仏（かけぼとけ）をご納仏されることをお勧め申し上げます。

この結縁牌懸仏は、夫々のご家族の先祖代々供養の為に、あるいは講中、参拝団の物故者慰霊の為に、お釈迦様と御信仏徒の皆様との尊いご結縁のしるしとして、霊名あるいは施主のご芳名を刻み、仏舎利塔内壁面に奉安し、大聖釈尊の聖骨と共に幾久しく供養されるものであります。

御納仏冥加料
一体　拾万円也

尚、お申し込みの方には「御納仏回向之証」をお授け致します。（左の写真）

◎健康登山の皆様へ
高尾山報投稿の御案内

御護摩受付所では、皆さまの『健康』に関する思いや思い出・習慣、又は『健康登山』を通じて経験した出来事などの心温まるお話を聞かせて頂いています。

そこで、皆様のお話を多くの方々にお届けできますように、御護摩受付所に「投稿箱」を設置致しまして、皆様から投稿頂いたお話や作品を、『高尾山報』に掲載させて頂いております。

その他、おもしろい体験・変わった出来事・ポエム・俳句等どんなお話でも結構です。是非お聞かせください。御協力宜しくお願い致します。

※　投稿頂きました作品は全て掲載できるよう努めますが、当山の判断で掲載しない場合もあります。また、多くの方に投稿頂きました場合、掲載までお時間を頂く場合がございますことを御了承下さい。

『高尾山健康登山の証』のお勧め

年間約二百八十万人の人々が訪れ、「世界一登山者の多い山」として知られている高尾山。

登山者の皆様の励みになれば、との思いから平成十一年から健康登山を始め、いまでは約五万人の方々が会員となられております。

期限はございませんので、御自分のペースでお楽しみください。

また、一冊に付き二十一回スタンプを押すページがあり、終了したことを満行と言います。満行されますとお祝い膳として、精進料理の御接待や、健康登山者限定の記念品などと交換もできます。

帳面……七百円
スタンプ…百円